

授業記録

授業日時	平成 24 年 1 月 27 日 (金) 第 6 限	学部・学年	中学部 1 年								
教科・単元など	国語 俳句会										
単元・題材の目標	自分たちで作った俳句の発表。発表の後に相互評価する。										
授業場所	■本校 □国立 □府立 □京大 □ニ赤										
	■普通教室 □PC 教室 □特別教室〔 〕 □体育館 □その他〔 〕										
授業タイプ	■クラス共有 □グループ共有 □遠隔 □制作 □交流 □収集 □習熟 □その他〔 〕										
ICT 活用の場面	■導入 ■展開 ■まとめ										
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ ■教員・児童生徒とも										
IWB・PC の活用	教員の活用 ■有り □無し					児童生徒の活用 □有り ■無し					
		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	教員										
児童生徒											
TPC の活用	教員の活用 □有り ■無し					児童生徒の活用 ■有り □無し					
		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	教員										
児童生徒											
協働教育 AP 活用 □利用なし	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有 Skymenu										
	■④資料共有 □⑤資料の協働編集 ■⑥アドバイス機能 コラボノート										
その他活用機器 ■利用なし	□⑨プロジェクタ □⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ)										
	□⑪ビデオカメラ □⑫デジタルカメラ □⑬プリンター										
□⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM											
□⑰その他〔 〕											
活用コンテンツ	コラボノート										
ICT 支援員の支援	■フル支援 □ポイント支援										

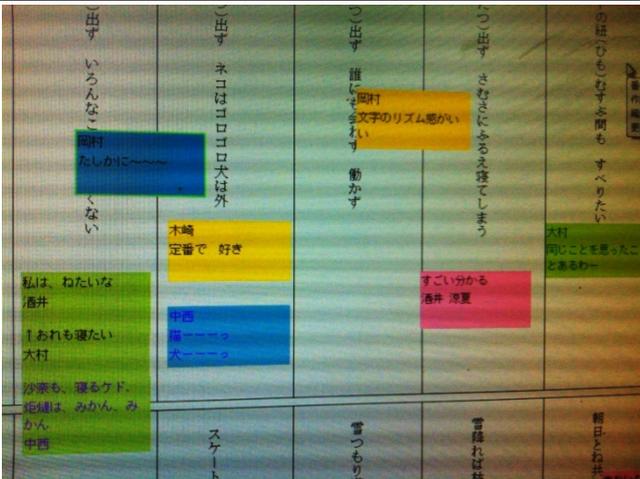
【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導 入	俳句会の成果(以前の授業で自分たちで作った俳句)を本時はコラボノートを使って発表する旨を伝える。 コラボノート起動とログイン方法を説明。	IWB コラボノート
展 開	生徒が作った俳句を並べたノートを作成してあり、自分が気に入った他人の俳句にふせん紙機能を使って投票。 ひとことコメントも残す。	IWB コラボノート
まとめ	投票結果を見て、自分がベストと思う作品を一句選んで発表。先生が補足のコメントなど行った。	IWB コラボノート

【備考】

授業での TPC 活用は本時で2回目。生徒の TPC 及びコラボノートの使用に関しては一部タイピングの遅い生徒もいるが、急速に慣れてきているようである。

【画像による記録】

画像	説明
	<p>生徒が TPC で操作している様子。</p>
	<p>コラボノート画面。 生徒が俳句会で作成した作品を並べたノートを用意した。</p>
	<p>ふせん紙機能で投票中。</p>
	<p>投票の経過がリアルタイムに表示される。 気に入った点について、ひとことコメントを残すように指示した。</p>